

希 望 団 地

希望住宅

津 別 町 特 定 公 共 賃 貸 住 宅 入 居 申 込 書

現住所	〒 ー					(ふりがな)					
電話番号	(自宅)		(携帯)			申込者氏名					
特公賃住宅に入居する者	続柄	氏名	生年月日	同居 別居	職 業	勤務先名称	勤務先所在地	勤務先電話	採用年月日	扶養親族	
			・	同・別					・		
			・	同・別					・		
			・	同・別					・		
			・	同・別					・		
			・	同・別					・		
所得額	氏名								㉑ 合計		
	年収								㉒ 扶養親族 控 除		
	査定	※	※	※	※	※	※	※	(㉑-㉒)/12 収入基準額		
特公賃住宅連続申込回数	回	優先抽選認定	※ 認・非	当選の有無	当・落	住宅団地	※		住宅番号	※	
摘 要											

※ 裏面も忘れず記入してください。

住宅の困難状況	次に掲げる住宅困難状況のうち、該当するものに○をつけ（ ）内で内容を明らかにしてください。 1 居住用の建物でないところに住んでいる。（事務室・倉庫・他） 2 住宅環境が悪い。（間近に汚物処理場がある。付近に風紀・防犯・教育上好ましくない施設がある。地形上洪水等の危険がある。） 3 住宅が悪い。（老朽している。専用の炊事場・便所・給水施設がない。日当たりが悪い。排水が悪い。避難上危険） 4 別居している者がいる。（夫婦・親子・婚約者がいるが住宅がないため結婚できない。） 5 同居（間借りを含む。）している。（同居先が親・子・知人・使用人・他人） 6 住宅が狭い。（1人当たりの畳数 。使用畳数 。） 7 立退き要求を受けている。（家主から・その他・明渡猶予期間 月） 8 通勤に時間がかかる。（通勤片道 時間 分） 9 その他	
<p>上記のとおり入居申込みをします。</p> <p>この申込については、次のことを誓約します。</p> <p>1 この申込書に記入した事項は、すべて事実と相違ありません。</p> <p>2 この申込書にいつわりの事実があった場合は、特定公共賃貸住宅入居決定の取消処分を受けても異議を申し立てません。</p> <p>3 この申込書に記入している居住状況については実態調査をする場合は、その調査を妨げ又は拒絶しません。</p> <p>4 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。</p> <p>年 月 日</p> <p>津別町長 佐藤多一様</p> <p style="text-align: right;">申込者氏名 ㊟</p>		現在住んでいる場所をわかりやすく書いてください。
調査事項	※	調査の結果 ※

- 注意
- 1 この申込書は、役場に申込者が直接持参してください。郵送は受付ません。
 - 2 記入上の注意、入居予定者、収入調書等の提出書類等については問合せの上処理して下さい。
 - 3 ※印の欄には記入しないで下さい。